

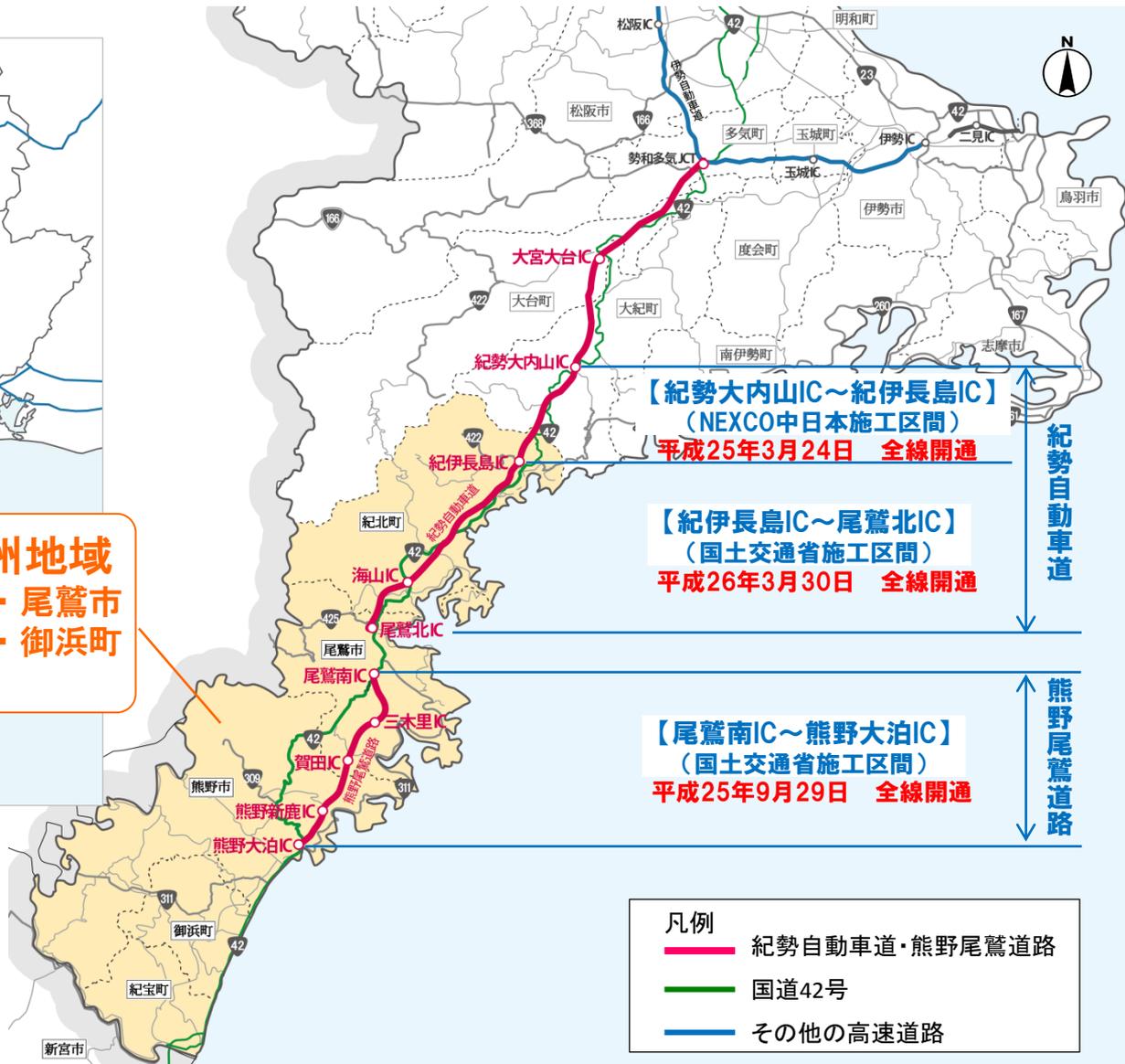
～高速ネットワークの形成～

■ 紀勢自動車道・熊野尾鷲道路の開通により、東紀州地域は名古屋市などの各地域と高速ネットワークが形成されました。

■ 広域図

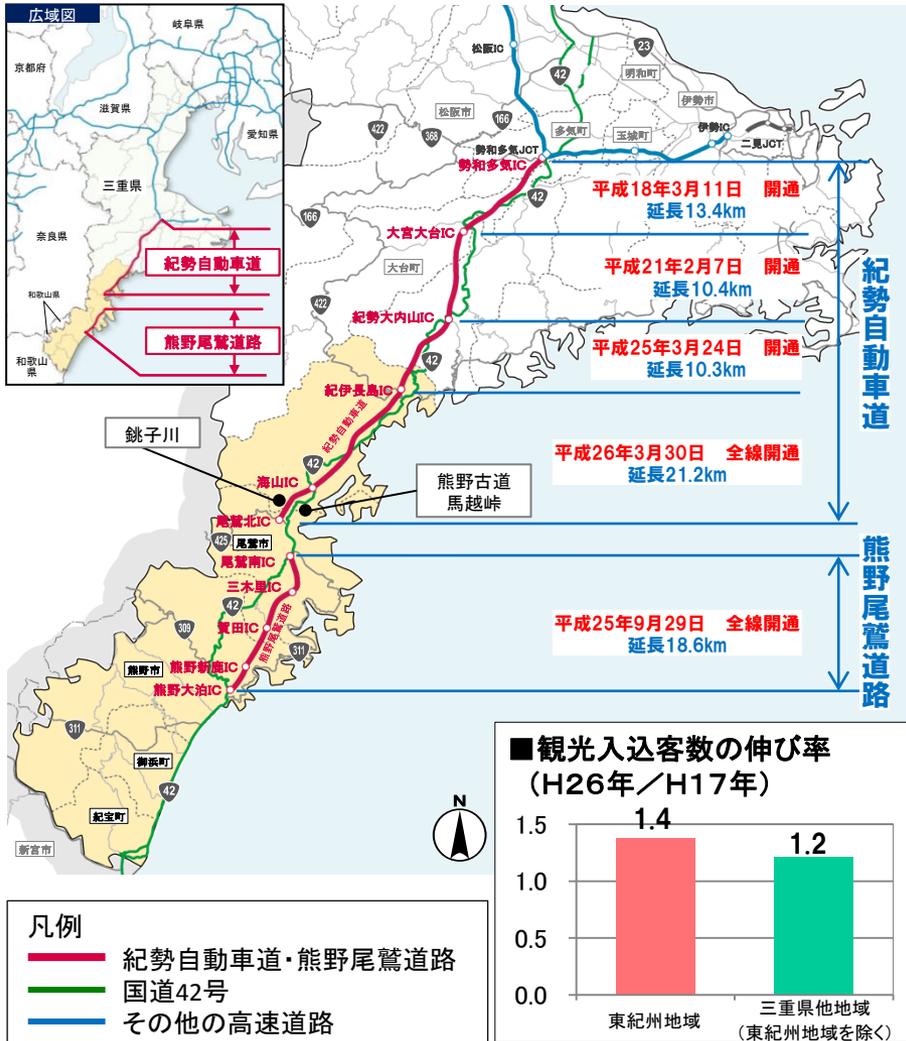


東紀州地域
紀北町・尾鷲市
熊野市・御浜町
紀宝町



～伸び続ける観光入込客数～

- 高速ネットワークの延長とともに、**東紀州地域の観光入込客数が増加し、平成24年以降3年間連続で増加**しています。
- 平成26年の熊野古道世界遺産登録10周年もあいまって、**過去最高の入込客数を記録**しました。
- 高速道路未整備時である平成17年と全線開通後の平成26年を比較すると、**観光入込客数は約1.4倍**となっています。
〔三重県の他地域と比べ、約2割高い伸び率〕



■ 東紀州地域の観光入込客数の変化



多くのキャンプ客で賑わう清流 銚子川



熊野古道 馬越峠を歩く観光客

～観光施設の入込客数伸び率ランキング～

- 観光入込客数の伸び率（開通前平成24年⇒開通後平成26年）では、**紀北町の「キャンプinn海山」が第1位で約1.5倍に増加し、入込客数も過去最高を記録**しています。
- **最寄りのICから10km以内の施設がベスト10に8箇所ランクイン**しています。また高速道路の開通にあわせてオープン・リニューアルした施設に多くの観光客が訪れ、賑わいが創出されています。



■東紀州地域の観光施設の入込客数伸び率 ベスト10

順位	市町名	施設名	入込客数(延数)		対H24比	最寄ICからの距離	H24以降オープンした施設
			H24	H26			
①	紀北町	キャンプinn海山	16,556	25,006	1.51	約5.3km	
②	熊野市	お綱茶屋	93,660	136,610	1.46	約3.9km	○
③	尾鷲市	おわせお魚いちばおとと	212,405	295,328	1.39	約2.0km	●
④	紀北町	種まき権兵衛の里	24,517	33,513	1.37	約4.5km	
⑤	熊野市	湯元湯ノ口温泉	56,216	69,756	1.24	約30.8km	●
⑥	尾鷲市	三重県立熊野古道センター	104,270	127,587	1.22	約5.4km	
⑦	熊野市	鬼ヶ城	240,000	280,512	1.17	約1.2km	●
⑧	御浜町	観光物産センター	147,229	164,501	1.12	約13.3km	
⑨	熊野市	里創人熊野倶楽部	52,337	56,213	1.07	約7.9km	
⑩	尾鷲市	夢古道おわせ	166,563	173,585	1.04	約5.4km	

※観光レクリエーション入込客数推計書・観光客実態調査報告書より作成
 ※お綱茶屋はH24.4月オープンのため、H24とH26ともに4～12月の合計値
 ※祭り・イベント等は除き、施設のみを対象
 ※オープンした施設のうち●はリニューアル
 ※最寄りICからの距離のうち赤字は10km以内の施設

■キャンプinn海山 施設管理者の声

- ・ 高速道路の開通効果もあり、利用者数、売上げともに過去最高となりました。
- ・ 予約が満杯で、7、8月の夏休みに利用できない客が、9月に宿泊するなど、新たな傾向も出ています。



多数の車が駐車するキャンプinn海山

※紀勢国道事務所・紀北町によるキャンプinn海山へのヒアリング結果



※施設は観光レクリエーション入込客数推計書・観光客実態調査報告書に記載されている調査地点を記載

～資料のとりまとめにあたって～

東紀州地域高速道路整備効果検討会

平成26年6月に国・高速道路会社・県・市町が一体となり「東紀州地域高速道路整備効果検討会」を設立しました。

東紀州地域では昨年度、紀勢自動車道・熊野尾鷲道路が開通しました。

高速道路の開通を機に自治体による記念キャンペーン等の取組の結果、当地域には多くの観光客が訪れるなど、高速道路の開通による様々な効果が表れています。

今回、高速道路の開通がもたらした様々な効果を「国・高速道路会社・県・市町が一体」となって、幅広く調査・分析する事で、「個々では見えなかった効果」や「今、地域が必要としている事」などを把握し、それを広くPRする事などにより、東紀州地域の更なる地域活性化に期待しています。

三重県県土整備部道路企画課・尾鷲市市長公室・熊野市市長公室・紀北町企画課
御浜町産業建設課・紀宝町企画調整課・中日本高速道路株式会社名古屋支社
国土交通省中部地方整備局紀勢国道事務所



三重県



尾鷲市



熊野市



紀北町



御浜町



紀宝町



中日本高速道路(株)



国土交通省